



学校の教育目標『心豊かに伝え合い たくましくやりぬく子』

## 150周年記念週間実施！

6月18日から23日まで、堀津小学校創立150周年記念週間として、ふるさと学習を中心とした授業参観や作品展示を行いました。

18日の「歩け歩け運動」では、たくさんの地域の方や子ども達が参加し、学校の南側を中心に史跡巡りをしました。終わった後は、体育館の展示を観ていただきました。子ども達の作品を観たり昔の学校敷地図に目を凝らしたりして懐かしんでみえました。PTA 並びに地域の皆様のご協力にも、深く感謝申し上げます。

さて、19日からは、ふるさと学習や防災教育に関する学習や行事を行いました。6年生は地域の琴クラブの方に、箏曲について教えてもらいました。実際に、譜面を見たり琴を弾いて音を出したりして体験しました。最後は、「さくらさくら」「糸車」を一斉に演奏しました。短い時間でしたが、琴に親しむことができました。

21日には、1,2年生が地域の老人クラブの皆様と一緒に「昔遊び体験」を行いました。おはじきをしたりこまを回したり折り紙を折ったりして楽しみました。これから1年間かけて練習してもっと上手になれるとよいです。

22日には、3年生が「草木染め体験」を行いました。タマネギの薄皮やビワの木や葉からこんなにもきれいな色が出ることを知り、驚いていました。最後に、自分で染めたハンカチを見てとてもうれしそうでした。

他にも、堀津音頭体験や高齢者疑似体験、防災講話、地震体験等を行い、たくさんの地域の方と触れ合うことができました。

150年という節目にあたり、記憶に残る体験ができたことを、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



体育館展示の様子



6年生琴体験



1. 2年生昔遊び

## 清流の国芸術祭参加

5年生は、15日に「清流の国芸術祭」に参加しました。これは、抽選によるものなのでたいへん貴重な体験となりました。岐阜県美術館に行き、実際に14の作品を鑑賞しました。どれも、テーマがしっかりと見えていて見応えがありました。感想発表では、「ボックスだけど、奥行きがあってどこまでも続いているようだった」「サルらしい動物に手や足がなく、罪悪感を感じた」と話す児童もいて、様々な感情が沸き起こってきたことが想像できました。



美術館にも興味関心が広がったようです。

## 子ども達の安全を守る！

いよいよプール学習が始まりました。昨年度に引き続き、感染症対策をしながら学習に取り組みます。新型コロナウイルス感染症が拡大しているところもあり、学級閉鎖等を行っている学校もあります。

晴れていても、感染症の拡大が見られればプール学習は中止になる場合もありますので、ご理解ください。

また、前谷の横断歩道でのヒヤリハット事案を受け、登下校の安全対策につきましても、引き続きPTAと連携しながら行っていきます。堀津小学校では、1日15日の登校指導、月1回の下校指導と定期的な通学班指導を行いながら、「自分の命は自分で守る」児童の育成に努めてまいります。これからもよろしくお願ひします。